

企画展

入場無料

プラス2℃のセカイ

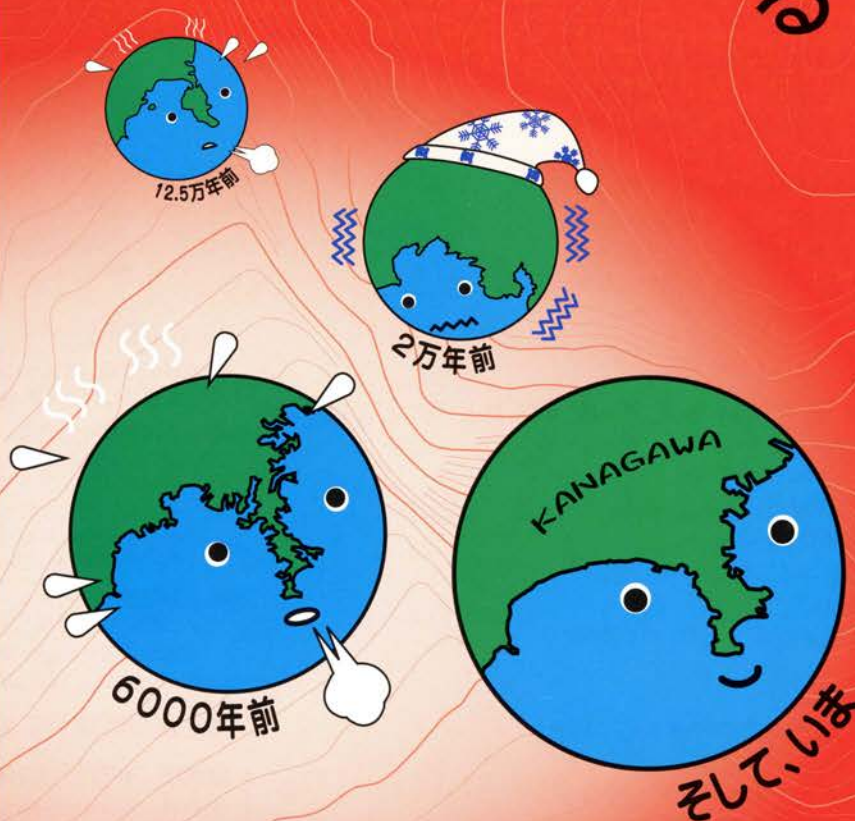
2℃の世界

2004. 12月18日(土) ▶ 2005. 2月27日(日)

休館日

毎週月曜日(1/10は開館)、12/24、12/29~1/3、1/11

縄文時代に見る
地球温暖化



環境省補助事業

シオヤガイ
Anomalocardia aquamunda
潮間帯の砂泥底にすむ二枚貝。
現在は紀伊半島以南に分布。
南関東では見ることができない。

写真：小田原市小田に見られる
およそ7000年前(縄文時代)の地層

縄文時代の温暖期と合わせるように、
シオヤガイなどの南方系の貝類が南関東に
北上してきた。
しかし、その後の海水温の低下を待つ前に
これらの貝類は絶滅の運命をたどってしまった...



神奈川県立 生命の星・地球博物館

Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

おかげさまで、当館は開館10周年を迎えます。

主催 神奈川県立生命の星・地球博物館
後援 神奈川新聞社 朝日新聞横浜総局 毎日新聞横浜支局 読売新聞横浜支局 産経新聞横浜総局
東京新聞横浜支局 日本経済新聞社横浜支局 NHK横浜放送局 tvk (テレビ神奈川)
協力 J R東日本横浜支社小田原地区 小田急グループ

問い合わせ先 〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499 TEL: 0465-21-1515 FAX: 0465-23-8846

<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/museum/g.html> e-mail plan@nh.kanagawa-museum.jp



■交通案内



電車で：箱根登山鉄道(小田急線急行乗り入れ) 入生田駅下車徒歩3分
お車で：国道1号線「地球博物館前」交差点(歩道橋に表示あり) 入

■開館時間 9:00~16:30 (入館は16:00まで)

+2℃の世界

縄文時代に見る地球温暖化

2004年12月18日(土)～2005年2月27日(日)

神奈川県立生命の星・地球博物館特別展示室

開館時間 9:00～16:30／入場無料 ※常設展は別料金



6000年前の神奈川の海岸線
内陸の奥まで海が入り込んでいた。

6000年前の陸地
— 現在の海岸線

地球は、その46億年の歴史の中で
ダイナミックな気候変動をくり広げてきました。
寒い地球(氷期)・暖かい地球(間氷期)をくり返してきました。

およそ1万年前に氷期から間氷期へ移りかわり、
およそ6000年前に温暖化のピークを迎えました。
その温暖最盛期、神奈川では、
現在より平均海水温が約2℃、海面が約4m高くなりました。
これが“縄文海進”とよばれるできごとです。

海面の上昇により、
川崎、横浜、横須賀、逗子、鎌倉、藤沢、茅ヶ崎、平塚、小田原などの低地は
海面下となりました。

縄文時代の地層や貝塚に残された貝をくわしく調べることは、
当時の海岸線の移動の様子や
海の古環境を知ることにつながりました。
過去の温暖化を知ることは、
これからの地球温暖化を考えるヒントになるでしょう。

縄文時代の地球温暖化は、
氷期から間氷期へ移る自然のサイクルでした。
しかし、いま起きている地球温暖化は、
人為的な要因が大きいと考えられています。
温室効果ガスである二酸化炭素の濃度は、
現在すでに過去数十万年間に知られる値を大幅に上回っています。

この企画展では、
かつて私たちの祖先が経験した、縄文時代の温暖化の様子を例に、
地球温暖化にともなう環境変化について考えていきます。

【おもな展示】

■地球の気候リズム～くり返してきた氷期/間氷期～
気候のリズム・気候変動曲線パネル

■過去の温暖化と環境～急激におこった縄文海進～
神奈川県における縄文時代の海岸線の変遷地図
貝類群集が示す古環境
温暖期に南からやってきた貝類とサンゴ
13万年前にもあった温暖期
羽根尾貝塚、杉田貝塚からの出土標本

■地球温暖化を考える～わたしたちはどう生きるか～
二酸化炭素濃度と気温変化
地球温暖化関連図書コーナー、ワークテキストにも挑戦

■企画展関連行事のお知らせ

●講座『かながわで見られる縄文の海岸線と自然』

【日時】 2004年12月18(土)・19(日)・23日(木・祝)
(全3回) 10:00～15:00

【会場】 神奈川県立生命の星・地球博物館講義室(12月18・23日)
三浦半島・三浦市三崎町諸磯周辺(12月19日)

【定員】 30名／申込締切12月1日(水)／参加費無料

●講演会『温暖化に伴う環境の変遷』

【講師】 福田正己氏(北海道大学低温科学研究所)
茅根 創氏(東京大学大学院理学系研究科)
斎藤文紀氏(独立行政法人産業技術総合研究所地質情報研究部門)

【日時】 2005年2月11日(金・祝) 13:00～16:20

【会場】 神奈川県立生命の星・地球博物館ミュージアム・シアター

【定員】 300名／当日受付／参加費無料

詳しくは博物館までお問い合わせ下さい



神奈川県立 生命の星・地球博物館

Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499 TEL 0465-21-1515

<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/museum/g.html>

plan@nh.kanagawa-museum.jp